



2024 SUMMER!



茨城県立太田第一高等学校野球部 12

07/8 太田一高 対 勝田高 ひたちなか市民球場 第1試合 ④



太田一高打線は、完璧な大金の投球に応じて攻撃の手を緩めず、富田監督の采配に選手たちがしっかり応えます。6回には点には絡みませんでした。代打照沼がレフトへ痛烈に運んだり、7回には四球の加藤を大津がしっかり犠打するなど、太田一高ペースを維持して9点目を奪います。ブルペンでは右のスリークォーター今橋が万全の準備態勢です。3塁側スタンドの応援は最高潮に達します。



そして9-3で迎えた8回裏。1アウトから代打檜山が四球を選ぶと7番大金がレフト前へはじき返し1アウト1・3塁。ここで打席には8番主将の鴨志田。カウント3-1からスタンドの大歓声を背に鋭くバットを振り抜くと、打球は快音を響かせセンター前へサヨナラ！。檜山がホームを踏んで8回ワールド10-3。太田一高がひたちなか市民球場で校歌を高らかに歌いました。太田一高 10-3 勝田高

さあ次は強豪霞ヶ浦。チームをさらに強固にし、揺るぎない「青龍魂」で再び校歌を歌います！
皆様、また次の試合も熱い応援よろしくお願ひします！



茨城県立太田第一高等学校野球部 13

07/15 太田一高対霞ヶ浦高 j.com土浦 第1試合 ①

『太田一 あと一步』 【2回戦】

太田一高	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2
霞ヶ浦高	0	2	0	0	0	0	0	0	1	x	3

「八回同点も勝ち越せず」

2024年(令和6年)7月17日 水曜日

茨城 県庁

太田一 あと一步



八回同点も勝ち越せず

霞ヶ浦サヨナラ

【評】霞ヶ浦は苦戦しながらもサヨナラ勝ちを収めた。二回一死、三

塁から片見の右前通打で先制。その後、押し出し四球も運び、2点をりードした。それ以降は打線がつながらなかった

が、最終回一死満塁から代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

①：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

②：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

③：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

④：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

⑤：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

⑥：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

⑦：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

⑧：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

⑨：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

⑩：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

⑪：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

⑫：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

⑬：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

⑭：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

⑮：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

⑯：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

⑰：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

⑱：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

⑲：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

⑳：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㉑：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㉒：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㉓：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㉔：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㉕：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㉖：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㉗：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㉘：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㉙：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㉚：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㉛：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㉜：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㉝：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㉞：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㉟：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㊱：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㊲：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㊳：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㊴：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㊵：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㊶：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㊷：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㊸：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㊹：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㊺：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㊻：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㊼：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

㊽：太田一は先発大金が尻上りに調子を上げ、食

㊾：霞ヶ浦は苦くも初戦突破。同点で迎えた九回、代打・大石健斗(2)

㊿：代打大石が右犠飛を放ち、決着をつけた。

敗戦が決まり、スタンドへのあいさつを終え、ベンチに戻る太田一ナイン=ジェイコム土浦

「終盤まで少ない点差で食らい付く。太田一は富田和雄監督(44)が描いたプラン通りの戦いを見せたが、「勝ち越す」という最後のシナリオだけは完遂できなかった。

二回 霞ヶ浦に2点を先行された。春の県大会のゴールド負けがよぎった。だが、この悔しさを一番知っている主戦大金海樞(3年)が踏ん張った。三回の2死三塁、四回の2死二三塁のピンチを三振で弄り外を調子に乗った。内野手を丁寧に突く投球を心がけ、追加点を許さなかった。

すると打線が応えた。相手先発の右投手から繰り出す外の速球に、特に右打者が苦勞していたが、八回につかまえた。

「内角の速球や、変化球が来たら仕方ないと思い切って絞って打った」と振り返った。

続く、同じ右の加藤正太郎(3年)は、一度スクイズをファウルにした後の2球目を振り切り同点に追いついた。「気持ちを切り替え、踏み込んで思い切り振った」と胸を張った。

しかし、ここからが強豪校の壁。九回裏一死満塁のピンチを迎え、最後はサヨナラ右犠飛。鴨志田勇和(同)は「あそこ」でしっかり犠牲フライを打てるのはさすが」と負けを認めた。

試合後、太田一ナインに健闘の拍手が送られた。それでも大金は苦しいと悔しがり、「勝てるチームになってほしい」とシナリオの続きを託した。

(小池忠臣)